



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月1日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7241 URL http://www.futabasangyo.com
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 吉貴 寛良
 問合せ先責任者(役職名) 上席執行役員 経理部長 (氏名) 小木曾 伸一 (TEL) 0564-31-2211
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	300,896	△7.1	3,989	—	2,623	—	2,508	—
28年3月期第3四半期	324,039	3.9	△75	—	△2,158	—	△2,743	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △3,010百万円(—%) 28年3月期第3四半期 △4,485百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	35.87	—
28年3月期第3四半期	△39.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	220,375	51,710	18.2
28年3月期	233,303	56,179	17.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 40,071百万円 28年3月期 41,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	△8.6	5,500	76.2	3,900	512.3	3,300	—	47.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	70,049,627株	28年3月期	70,049,627株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	100,060株	28年3月期	99,478株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	69,949,857株	28年3月期3Q	69,951,396株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、北米では景気の回復基調が続いておりますが、政策転換に伴う下振れリスクに注視する必要があります。欧州においては景気は回復基調にありますが、英国のEU離脱に伴う先行きの不透明感の高まりに留意する必要があります。アジア地域においては、中国では景気が減速基調にあり、依然として不安定であります。インドネシア等においては内需を中心に景気が緩やかに回復しております。

国内経済は、弱さも見られる中、個人消費の持ち直しなどにより緩やかな回復基調が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界においては、北米ではライトトラックを中心に需要は高水準を保っており、欧州においては先行きが不透明、中国では暫定的減税措置により需要が拡大しました。国内市場においては、普通自動車の販売台数は横ばいであるものの、軽自動車については増税の影響から回復しておらず、全体としても不透明な状況であります。

こうした状況のなか、当社グループにおいては新5ヵ年計画を策定し、「安全、品質、ものづくり」の基本を徹底し、構造改革と原価マネジメントの強化により収益確保に努めております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は3,008億円(前年同四半期比7.1%減)となり、営業利益は39億円(前年同四半期は0億円の営業損失)、経常利益は26億円(前年同四半期は21億円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億円(前年同四半期は27億円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

①日本

売上高は1,733億円(前年同四半期比3.0%減)となりました。セグメント利益は3億円(前年同四半期は21億円のセグメント損失)となりました。

②北米

売上高は719億円(前年同四半期比13.5%減)となりました。セグメント利益は25億円(前年同四半期比112.4%増)となりました。

③欧州

売上高は171億円(前年同四半期比17.5%減)となりました。セグメント損失は2億円(前年同四半期は1億円のセグメント損失)となりました。

④アジア

売上高は487億円(前年同四半期比10.5%減)となりました。セグメント利益は13億円(前年同四半期比20.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、売上債権の減少、有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて129億円減少し、2,203億円となりました。負債については、仕入債務の減少、リース債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて84億円減少し、1,686億円となりました。純資産については、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べて44億円減少し、517億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年10月27日に公表いたしました予想値を修正しております。詳細につきましては、本日(平成29年2月1日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,894	15,882
受取手形及び売掛金	54,412	47,517
製品	3,333	3,083
仕掛品	9,308	10,652
原材料及び貯蔵品	4,003	3,549
繰延税金資産	2	1
その他	8,624	6,318
貸倒引当金	△57	△19
流動資産合計	96,521	86,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,531	29,861
機械装置及び運搬具(純額)	46,751	40,544
工具、器具及び備品(純額)	5,456	7,733
土地	14,668	14,586
リース資産(純額)	6,913	3,795
建設仮勘定	8,414	13,155
有形固定資産合計	113,735	109,676
無形固定資産		
	791	664
投資その他の資産		
投資有価証券	14,463	15,337
長期貸付金	1,962	1,929
退職給付に係る資産	5,874	6,131
繰延税金資産	711	598
その他	1,681	1,488
貸倒引当金	△2,438	△2,438
投資その他の資産合計	22,254	23,047
固定資産合計	136,781	133,388
資産合計	233,303	220,375

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,742	40,845
電子記録債務	6,356	6,892
短期借入金	18,187	19,617
1年内返済予定の長期借入金	14,429	16,739
リース債務	5,823	2,814
未払法人税等	461	336
未払消費税等	646	658
未払費用	9,716	7,948
その他	6,638	8,172
流動負債合計	108,003	104,025
固定負債		
長期借入金	49,489	46,813
リース債務	2,797	1,165
繰延税金負債	7,124	6,770
役員退職慰労引当金	87	44
製品保証引当金	238	238
退職給付に係る負債	8,943	9,118
資産除去債務	189	189
その他	249	300
固定負債合計	69,120	64,640
負債合計	177,123	168,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	8,616	8,543
利益剰余金	10,496	12,795
自己株式	△149	△149
株主資本合計	30,783	33,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,168	6,186
為替換算調整勘定	6,117	1,332
退職給付に係る調整累計額	△562	△457
その他の包括利益累計額合計	10,723	7,061
非支配株主持分	14,672	11,638
純資産合計	56,179	51,710
負債純資産合計	233,303	220,375

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	324,039	300,896
売上原価	309,666	283,029
売上総利益	14,373	17,867
販売費及び一般管理費	14,448	13,878
営業利益又は営業損失(△)	△75	3,989
営業外収益		
受取利息	217	146
受取配当金	290	228
作業くず売却益	127	154
持分法による投資利益	—	117
デリバティブ評価益	17	13
雑収入	454	411
営業外収益合計	1,107	1,072
営業外費用		
支払利息	1,160	928
持分法による投資損失	154	—
為替差損	624	345
固定資産廃棄損	459	495
雑損失	791	668
営業外費用合計	3,190	2,438
経常利益又は経常損失(△)	△2,158	2,623
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△2,158	2,623
法人税等	293	△153
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,451	2,777
非支配株主に帰属する四半期純利益	292	268
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,743	2,508

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,451	2,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△795	1,018
為替換算調整勘定	△785	△6,085
退職給付に係る調整額	△86	105
持分法適用会社に対する持分相当額	△367	△826
その他の包括利益合計	△2,033	△5,787
四半期包括利益	△4,485	△3,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,528	△1,152
非支配株主に係る四半期包括利益	43	△1,857

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	165,825	83,245	20,695	54,272	324,039	—	324,039
セグメント間の内部売上高又は 振替高	12,879	0	54	240	13,174	△13,174	—
計	178,704	83,245	20,749	54,513	337,213	△13,174	324,039
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△2,119	1,189	△134	1,161	96	△171	△75

(注) 1 セグメント利益の調整額△171百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	163,328	71,984	17,065	48,518	300,896	—	300,896
セグメント間の内部売上高又は 振替高	9,977	4	54	274	10,311	△10,311	—
計	173,306	71,989	17,119	48,792	311,207	△10,311	300,896
セグメント利益又は セグメント損失(△)	339	2,525	△242	1,398	4,021	△31	3,989

(注) 1 セグメント利益の調整額△31百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

平成29年2月1日付でトヨタ自動車株式会社より第三者割当増資の払い込みを受けました。詳細につきましては、本日(平成29年2月1日)公表の「第三者割当による新株式発行の払込完了及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

平成29年3月期 第3四半期 決算参考資料

【連結】

1. 当第3四半期の業績

(単位：百万円未満切り捨て)

	当第3四半期 (H28.4~H28.12)		前年同四半期 (H27.4~H27.12)		増減 ※	増減率	通期予想 (H28.4~H29.3)		対前年通期	
							増減	増減率		
売上高	(100.0%)	300,896	(100.0%)	324,039	△ 23,142	△ 7.1%	(100.0%)	400,000	△ 37,640	△ 8.6%
営業利益	(1.3%)	3,989	(△0.0%)	△ 75	4,064	-	(1.4%)	5,500	2,378	76.2%
経常利益	(0.9%)	2,623	(△0.7%)	△ 2,158	4,782	-	(1.0%)	3,900	3,263	512.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(0.8%)	2,508	(△0.8%)	△ 2,743	5,252	-	(0.8%)	3,300	4,495	-
1株当たり純利益		35円87銭		△39円23銭				47円18銭		
設備投資		11,238		24,221	△ 12,982	△ 53.6%		17,000	△ 9,514	△ 35.9%
減価償却費		15,999		18,407	△ 2,407	△ 13.1%		21,500	△ 2,652	△ 11.0%
為替レート(1USドル)		106.6円		121.7円				105.0円		

(注) ()内は売上高比率を表示

※為替影響を除く実質的な売上高は前年同期比12億円の減収

2. 営業利益増減要因(対前年同四半期比)

(単位：億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
合理化改善、製品構成の変動等による利益の増	38	労務費の増	8
減価償却費の減	13	作業屑売却高の減	2
		売上減による利益の減	1
計	51	計	11
差引 営業利益の増		40	

3. セグメント別業績

(単位：百万円未満切り捨て)

		当第3四半期 (H28.4~H28.12)		前年同四半期 (H27.4~H27.12)		増減	増減率
			利益率		利益率		
日本	売上高	173,306		178,704		△ 5,398	△ 3.0%
	営業利益	339	0.2%	△ 2,119	△ 1.2%	2,458	-
北米	売上高	71,989		83,245		△ 11,256	△ 13.5%
	営業利益	2,525	3.5%	1,189	1.4%	1,336	112.4%
欧州	売上高	17,119		20,749		△ 3,629	△ 17.5%
	営業利益	△ 242	△ 1.4%	△ 134	△ 0.6%	△ 107	-
アジア	売上高	48,792		54,513		△ 5,720	△ 10.5%
	営業利益	1,398	2.9%	1,161	2.1%	237	20.4%
消去	売上高	△ 10,311		△ 13,174		2,863	
	営業利益	△ 31		△ 171		139	
合計	売上高	300,896		324,039		△ 23,142	△ 7.1%
	営業利益	3,989	1.3%	△ 75	△ 0.0%	4,064	-

【個別】

1. 当第3四半期の業績

(単位：百万円未満切り捨て)

	当第3四半期 (H28.4~H28.12)	前年同四半期 (H27.4~H27.12)	増減	増減率
売上高	(100.0%) 172,107	(100.0%) 177,478	△ 5,370	△ 3.0%
営業利益	(△0.4%) △ 629	(△1.1%) △ 1,991	1,362	-
経常利益	(0.8%) 1,423	(0.3%) 545	878	161.1%
四半期純利益	(0.8%) 1,436	(0.2%) 317	1,118	352.1%
設備投資	7,126	15,038	△ 7,912	△ 52.6%
減価償却費	9,022	9,225	△ 202	△ 2.2%

(注) ()内は売上高比率を表示